

ハーバード便り

(第 5 号 ・ 2004 年 6 月 30 日)

1 . ケネディ ・ ライブラリー

前回はレーガン第 40 代アメリカ大統領 (共和党) について書いたので、大統領選挙前に不公平にならないように (?) 今回は民主党の大統領をご紹介します。第 35 代アメリカ大統領で、ハーバード大学の卒業生でもある、ジョン・フィッツジェラルド・ケネディです。20 世紀後半のアメリカでもっとも人気のある大統領であり、暗殺事件で命を落とすという劇的な生涯を送った人物でもあります。映画好きの人なら、暗殺事件の謎を追った『JFK』や、アメリカとソ連が核戦争の一手手前まで対立を深めた 1962 年のキューバ・ミサイル危機を描く『13 デイズ』を思い出すでしょうか。両方ともケヴィン・コスナーが出演していますね。

ケネディ・ライブラリーの入口で撮ってもらった記念写真です。



入り口の上の方はこんな感じ。ガラス張り部分はボストン湾を見渡すパビリオンです。

ボストンには、このケネディ大統領を記念して、The John F. Kennedy Library and Museum が設置されています。母校のハーバードに十分な土地がなかったため、近隣のマサチューセッツ大学の敷地内に建設されました。ケネディ関係のフィルムや展示物が見られる記念館の他に、充実した図書館やリサーチ・ルームもあります。

見所の一つは、オーヴァル・ルームと呼ばれるホワイト・ハウスの大統領執務室を復元した部屋で、机は複製ですが（本物はホワイト・ハウスにあります）、椅子とロッキング・チェアは実際にケネディが使っていたものだということです。テレビを好んだケネディは、この執務室から国民に向かって数々の重要なスピーチを発信しました。テレビ時代の政治家の先駆けといってもいいかもしれませんね。

右の写真が、再現されたオーヴァル・ルーム（オーヴァル・オフィス）の様子。館内では、フラッシュ無しでの撮影ならばOKです。



2. ケネディ・スクール



ハーバードにもケネディの名前を冠した施設があります。官僚や企業のリーダー養成を目的とした大学院、John F. Kennedy School of Government（KSG）です。1936年に公共政策大学院として設立されたこの機関は、後にケネディ家とも連携し、現在の呼称に改名されました。KSGには、先進国

のみならず発展途上国や国際機関からも多くの留学生が集い、国家運営のノウハウを学んでいます。もちろん、日本からも毎年のように若手官僚が派遣されています。アメリカの大国としての地位は、単に軍事力だけではなく、こうした教育の力によっても支えられているのです。



KSGはメイン・キャンパスから少し離れたチャールズ川沿いにあり、J.F.ケネディ公園に隣接しています。は公園から見たKSG。

（ハーバード大学客員研究員 早川誠：mhykw@ris.ac.jp）